



市政協力ニュースレター



京都市
CITY OF KYOTO

■ 2016年 陽春号 ■



このニュースレターは市政協力委員の皆様にお届けしています

皆様から頂いたご意見・ご要望をしっかりとめて、市政にいかしてまいります！

京都市では、各学区の市政協力委員の代表の方々から、市政へのご意見等をお聞きするとともに、市政・区政方針や本市が抱える行政課題等をご説明し、京都のまちづくりに共汗で取り組んでいけるよう門川市長や区長との懇談会を開催しています。



北 区



北区における**区政の在り方**や地域課題の実情について意見交換や情報共有を行いました。

昨年の**自治会・町内会**加入率アップの方策に加えて、**運営の在り方**について意見交換を行いました。

左 京 区



これからの**地域の在り方**や、**京都創生総合戦略**、**安心安全のまちづくり**などについて、意見交換を行いました。

市政協力委員制度と地域コミュニティについて意見交換を行いました。

上 京 区



中 京 区



東山区内で急増するゲストハウスや民泊への対策、**東山の川と災害時の安全対策**について意見交換を行いました。

東 山 区



山 科 区



地域コミュニティの活性化や安心安全について話し合い、警察や土木事務所を巻き込んだ“まち歩き”を各学区で実施していくことを決議しました。

子育て世代が対象のアンケート結果を題材とした寸劇を通して、若い世代の地域参加について、話し合いを行いました。

南 区



南区制60周年記念事業などの重点事業や「**南区基本計画**」の推進等について意見交換を行いました。

右 京 区



防犯の専門家による講演を通じ、**地域の防犯活動における地域コミュニティの重要性**について意見交換を行いました。

西 京 区



「**マイナンバー制度**」の講演を通じ、制度のメリットや個人情報管理の安全性について勉強会を行いました。

伏 見 区



道路環境の改善や水害時の安全対策などの安心安全なまちづくりに向けての課題について、意見交換を行いました。

一年間、市政の円滑な推進にご協力いただきありがとうございます

日頃から市政協力委員のご活動はもとより、地域のリーダーとして、様々な方面で本市政を力強く支えていただき、心から感謝申し上げます。

またこの間、コミュニティの活性化はもとより、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都」や空き家対策、健康長寿の取組等の推進に向けて真摯に取り組んでいただいております。

京都のまちづくりに「自分ごと」「みんなごと」として取り組み、くらしに安心、老後、子育て、治安、災害への安心・安全を確保し、市民の皆様にご満足いただけるよう、市政協力委員の皆様と共にまい進してまいります。

引き続き、お力添えをよろしくお願い申し上げます。



京都市長 門川大作

平成27年度「第2回京都市市政協力委員連絡協議会 代表者会議」を開催

「新たな地域自治組織の在り方・地域自治組織における市政協力委員の役割」をテーマに意見交換

1月21日、各区の代表者11名が参加し、「第2回市政協力委員連絡協議会代表者会議」を開催しました。会議は、3テーブルのワークショップ形式(※)により、意見交換を行いました。門川市長も参加し、「将来展望を持って自治組織がより活性化するように、共に汗をかくてまいりたい。」とご挨拶いたしました。

(※)ワークショップ形式…少人数でアイデアや意見を出し合うことにより課題解決等につなげる方法

<主な意見>

○「新たな地域自治組織の在り方」

- ・新たな地域自治組織は、現在の活動範囲である学区単位を基本構成とし、小さい規模の学区から試してみてもどうか。
- ・行政が地域に助成金を支給することで地域課題を解決するのではなく、地域の力が生まれる組織を作ることが大切である。

○「地域自治組織における市政協力委員の役割」

- ・新たな地域自治組織では、市政協力委員の委託料を学区で留め置き、学区の運営費に充てることを検討してはどうか。
- ・「地域が自発的に課題解決できるような組織体制は何か。」を考えるべきではないか。



地域の絆ですすめる取組

民泊対策の取組

～安心・安全で市民生活と調和した
宿泊施設の整備促進に向けて～

インターネットを介して市内で空き家、集合住宅の空き室、自宅の一部等を宿泊客に有料で提供するいわゆる「民泊」が増加しています。

これらの中には、無許可で営業している施設もあり、また、騒音やゴミ出しマナー等の問題を発生させているところもあります。

本市では、関係局による「民泊対策プロジェクトチーム」を設置し、民泊の実態調査に取り組みとともに、民泊をされている、又は始めることを検討されている市民や事業者の皆様に向けた法令順守の啓発を行っていきます。

これらの取組を通じて、安心・安全で、市民生活と調和した宿泊施設の整備促進に努めていきます。



* 詳しくは、産業観光局観光MICE推進室
(TEL: 746-2255) まで

平成27年国勢調査結果速報

～本市の人口が増加～

市政協力委員の皆様におかれましては、調査の実施に当たりまして、多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。

国勢調査の結果について、国による速報値の公表に先立ち、本市で独自に人口及び世帯数の集計を取りまとめた結果、本市の人口は1,474,570人、世帯数は705,758世帯となっております。平成22年の調査と比べ、人口は555人増(0.04%増)、世帯は24,177世帯増(3.5%増)となりました。

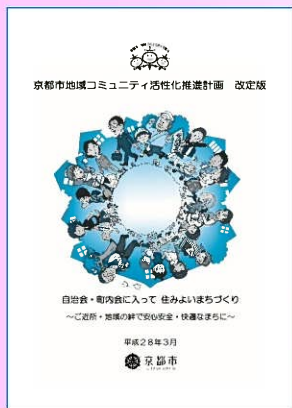
なお、国勢調査の速報結果は京都市のホームページで公表しております。



* 詳しくは、
総合企画局情報化推進室情報統計担当
(TEL: 222-3216) まで

「京都市地域コミュニティ活性化
推進計画」を改定！

1月上旬に市政協力委員の皆様配布しました「京都市地域コミュニティ活性化推進計画」改定版（案）について、市政協力委員の皆様から多数の貴重なご意見を頂戴し、同計画改定版に反映することができ



(改定版冊子)

ました。ご意見を寄せていただき誠にありがとうございました。

「共汗で進める 新たな区政創生
～京都市における区政の在り方について～」を策定！

京都市では、これまでから節目節目で、区民の声を市政に反映させるための仕組みの構築や市民目線に立ったサービスの向上、業務の効率化など、区政の在り方を検討し、たゆむことなく様々な区政改革に取り組んできました。これまでの取組成果を踏まえながら、今後、一層、区政・区役所が飛躍するための役割・方向性を示すため、「共汗で進める 新たな区政創生～京都市における区政の在り方について～」を策定しました。



(区政創生冊子)

両冊子は、文化市民局地域自治推進室及び各区役所・支所地域力推進室において配布するほか、市ホームページからご覧いただけます。

アンケートにご協力ください！

市政協力ニュースレターは、市政と市民のつなぎ手として地域でご活躍いただいている市政協力委員の皆様により、市政情報をお伝えするため、平成26年3月に創刊し、年3回発行しています。より良い誌面づくりに向けて、ご意見・ご感想をお聞かせください。

右側のはがきがアンケートとなっておりますので切り取ってご利用ください。（切手不要です。）

◎アンケート〆切 平成28年4月30日

<回答方法>

- ① 各質問について、ふさわしいと思う番号を選んで「○」で囲んでください。
- ② 自由記載欄には、改善や工夫すべき点、さらに有効活用するためのご提案など、記載してください。
- ③ 無記名のアンケートです。普段お感じの点についてお気軽にご回答ください。

中京局
承認

郵便はがき
604-8790

切り取り線

京都市文化市民局地域自治推進室
地域づくり推進担当 宛

中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

バーコードバーコード

お役立ちQ & A

地域の皆様から日頃よく寄せられるご質問にお答えします。



Q. 市政協力委員を次の方に引き継いだはずなのに市民しんぶんが届きました。なぜですか？

A. 新年度の市政協力委員の方に推薦書兼承諾書を提出していただいてから、改選に伴う事務処理を行うため、お届け先の変更が間に合わずに前年度の市政協力委員の方へ市民しんぶん等をお届けすることがあります。誠に恐れ入りますが、新年度の委員の方と十分な引継ぎのうえでご対応いただきますよう、お願いします。



Q. 町内会の防犯灯(街路灯)を市が管理する市街灯にできませんか？

A. 本市では、町内会などで管理されている防犯灯(街路灯)のうち、灯具の種類や設置されている道路の状況など、市の基準に適合するもの

については、市街灯として市が引き継ぎ、管理を行っています。また、「市街灯を設置してもらいたい」という要望についても受け付けておりますので、各土木事務所までご相談ください。

事務所名	電話番号	管轄区域
北 部	492-3111	北区・上京区
左 京	791-9134	左京区(花背・久多・広河原を除く)
東 部	591-0013	東山区・山科区
南 部	691-3158	下京区・南区
西 部	871-6721	中京区・右京区(京北区域を除く)
京北・ 左京山間部	852-1819	花背・久多・広河原・ 京北区域
西 京	392-9260	西京区
伏 見	611-5371	伏見区

＜アンケート 回答はがき＞

＜設問1＞ ニュースレターを毎号読まれていますか。

(1 読んでいる, 2 たまに, 3 あまり読まない)

＜設問2＞ ニュースレターを保存していますか。

(1 保存している, 2 保存していない)

＜設問3＞ 記事の量は適当ですか。

(1 少ない, 2 ちょうど良い, 3 多すぎる)

＜設問4＞ 文字の大きさは適当ですか。

(1 ちょうど良い, 2 小さいので大きくすべき)

＜設問5＞ 役に立つ記事は何ですか。※複数回答可です。

- (1 市政協力委員の活動報告, 2 市政の動き
3 地域コミュニティの取組, 4 お役立ちQ&A
5 地域で活用できる助成金)

＜自由意見記載欄＞ 改善・工夫すべき点など、ニュースレターに関するご意見をお書きください。

地域コミュニティ啓発冊子

「京(みやこ)・きずな・まち」第2号を発行



＊地域活動にご利用ください。冊子(無料)をご希望の場合は、地域コミュニティサポートセンター(222-3098)又は各区役所・支所地域力推進室まちづくり推進担当までご連絡ください。



この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ！



●地域の皆様へ情報発信いただければ幸いです。このリーフレットの追加送付が必要な場合は、発行元までご連絡ください。

●「市政協力ニュースレター」のバックナンバーは、京都市HP「京都市情報館」(市政協力 レター [検索](#))からご覧いただけます。

●発行元:京都市文化市民局地域自治推進室

TEL:222-3049 FAX:222-3042

●平成28年3月発行 京都市印刷物 第275394号